

2019年度新入生 新入生アンケート調査 結果（公開用）

目白大学短期大学部

1. 目的

学生の学修や学生生活での満足度を明らかにし、教育および学生生活に活用する。

2. 対象

目白大学短期大学部 2019年度新入生を対象とした。

3. 方法

2019年4月10日に実施した。

4. 回答者数と回答率

	新入生数	有効回答数	回答率
製菓学科	64	61	95.3%
ビジネス社会学科	74	73	98.6%
歯科衛生学科	31	25	80.6%
合計	169	159	94.1%

5. アンケート結果概要

- ・進路について相談した相手は、製菓・歯科は保護者が約9割で高校教員は1割に満たなかったが、ビジネス社会学科は高校教員が約3割と高い数値を示した。
- ・短大進学理由としては、「本学に入学したかった」学生が大部分であり、不本意入学も少数ながら存在した。
- ・本学進学理由は、「学びたい学科・科目がある」学生は全学科8割以上が該当し、特に製菓学科ではほぼ全員が該当していた。「取得したい資格」は、全学科7割以上の学生が該当しており、「環境や教員・学生の雰囲気が良い」は全学科5割以上の学生が該当していた。
- ・本学を知ったきっかけについては、製菓学科と歯科衛生学科において、インターネットが約5割、紙媒体が1割強であるのに対し、ビジネス社会学科はインターネットが4割弱、紙媒体が2割強と異なる傾向が示された。
- ・オープンキャンパス参加回数は、製菓学科は5割以上の学生が参加しており、ビジネス社会学科では約4割の学生が複数回参加していた。
- ・高校3年の夏休みにおける1週間の勉強時間は、「10時間以上」であり、歯科衛生学科が最も高かった。
- ・「留学・短期語学研修」に興味のある学生は、製菓・ビジネスが約4割に対し、歯科衛生学科は約6割であった。歯科衛生学科は3年制のため気持ちに余裕がある学生が多いと思われる。
- ・女性としての将来像について、「結婚・出産を経ても仕事をしたい」に該当する学生は年々増加傾向であり、全学科においても約8割を占めた。